

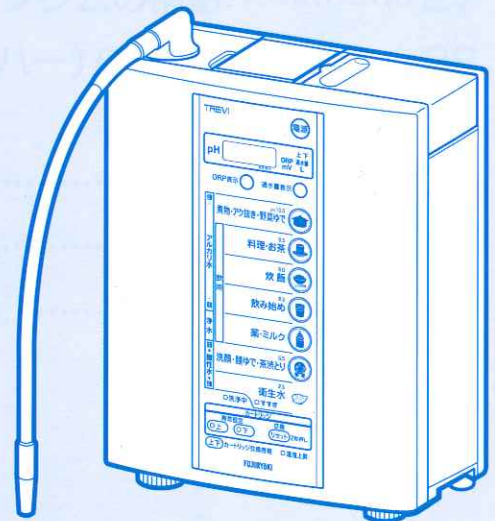
取扱説明書

このたびは当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
この説明書には、ご使用になる上で大切な事項が記載されております。ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、別紙「保証書」とともに大切に保存してください。

連続式電解水生成器 (デジタル表示付)

TREVI

アルカリイオン整水器トレビ FW-2200



管理医療機器

機械器具 83 連続式電解水生成器 (JMDNコード 71024000)

医療機器承認番号 21600BZZ00158000号

- アルカリイオン水 (陰極水) : 飲用して、慢性下痢・消化不良・胃酸過多胃腸内異常発酵・制酸に有効である。
- 酸性イオン水 (陽極水) : 弱酸性のアストリンゼント (化粧水) として美容に用いられる。

※PL (製造物責任) に関する事項を記載してあります。必ずお読みください。

目次

安全のために必ずお守りください	4
特長	8
各部のなまえ	9
マルチ分岐栓の取り付け方	13
本体の設置	16
デリバリーパイプの取り付け	19
排水ホースの取り付け	19
給水ホースの接続	20
アルカリイオン水・酸性イオン水・浄水の生成	21
衛生水の生成	24
カートリッジの通水量を見る	26
グリセロリン酸カルシウムの補給	27
イオン水のpH(ペーハー)の測定方法	28
本体内部の洗浄	29
お手入れ	30
カートリッジの交換	31
故障かな…と思ったら	35
アフターサービスと保証	38
仕様	39

安全のために必ずお守りください

シンボルマークの解説

下記のシンボルマークが付いている文書は、お客様の安全確保のためのものです。必ずお読みいただき、指示にしたがってください。

危険度の目安



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うことが想定されるかまたは物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。





お願い

機器の故障を防ぐなどの目的の事項を示しています。

表示マークの説明

マーク	タイトル	意味
	一般	特定しない一般的な警告、注意の通告。
	一般	特定しない一般的な禁止の通告。
	一般	特定しない一般的な使用者の行為を強制する表示。
	水ぬれ禁止	本器を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性がある場合の禁止の通告。
	ぬれ手禁止	本器をぬれた手で扱うと感電する可能性がある場合の禁止の通告。
	電源プラグをコンセントから抜け。	使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示する表示。
	感電注意	特定の条件において、感電の可能性を注意する通告。
	分解禁止	本器を分解することで感電などの障害が起こる可能性がある場合の禁止の通告。



警告

	<p>次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 持病のある方または身体の弱っている方。 ● 肝臓、腎臓に障害のある方。 ● 医師または歯科医師の治療を受けている方。 <p>本器で生成したアルカリイオン水を飲用するときは、次のことに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医薬品をアルカリイオン水で飲用しないでください。 ● 無酸症の方はアルカリイオン水を飲用しないでください。 ● アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください。 <p>次の方は酸性水(アストリンゼント)を使用する前に医師または薬剤師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 肌の弱い方。 ● アレルギー体質の方。 <p>酸性水(アストリンゼント)を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。</p> <p>衛生水はpH2.5程度の強酸性水なので絶対に飲用しないでください。 体調を損ないます。</p> <p>衛生水を使用して身体に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。</p> <p>衛生水は保存しないでください。発生する塩素により、体調を損なうことがあります。</p> <p>本体を誤って水中に落としたときは、感電の原因になりますので、 (1) 電源プラグをコンセントから抜き、 (2) 本体を引き上げ (3) お買い上げの販売店またはフジ医療器サービス網に修理を必ず依頼してください。</p>
	<p>飲料水に合格した水(水道水など)以外は使わないでください。 体調を損なう原因になります。</p> <p>表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。 火災、感電の原因になります。</p> <p>電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。電源コードが破損して火災、感電の原因になります。</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。</p>
	<p>本体は水洗いしたり、水をかけたりしないでください。また、浴室など湿気の多い場所で使用しないでください。漏電、感電の原因になります。</p>
	<p>濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因になります。</p>
	<p>ご自分で本器の改造、分解、修理は絶対にしないでください。 火災、感電の原因になります。</p>

安全のために必ずお守りください

はじめに

⚠ 注意

	<p>次のような水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 強アルカリイオン水 ● 酸性イオン水(アストリンゼント) ● 衛生水 ● 排水ホースから出る水 ● 洗浄中の水 ● pH(ペーハー) 測定液の入った水
	<p>pH(ペーハー) 測定液は、目に入れたり、飲んだりしないでください。体調を損なうことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● もし誤って目に入れたり、飲んだりした場合は、次の処置をして医師に相談してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・目に入れた場合は水洗いを十分にします。 ・飲んだ場合は水を大量に飲む。 ● 必ずふたをして幼児の手の届かないところに保存してください。 ● 火気には近づけないでください。引火することがあります。
	<p>アルカリイオン水と浄水は長期間保存しないでください。保存する場合は、必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、2日以内に飲んでください。</p>
	<p>カルシウムケースには指定のグリセロリン酸カルシウム以外のものは入れないでください。安全を損なうことがあります。</p>
	<p>洗浄中ランプやすすぎランプ、デジタル表示が点滅中の水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。</p>
	<p>カルシウムケースには絶対に食塩を入れないでください。体調を損なったり、機器の故障の原因になります。</p>
	<p>アルカリや酸に弱いアルミ製容器や銅製容器などは使用しないでください。変色したり、穴があくことがあります。</p>
	<p>衛生水に金属製食器や指輪を漬け置きしないでください。さびたり、変色することがあります。</p>
	<p>本器に35℃以上のお湯を流さないでください。やけどまたは故障の原因になります。</p>
	<p>金魚や熱帯魚類の飼育用水として使用しないでください。環境が変わり死ぬことがあります。</p>
	<p>給水ホースや排水ホースをふさいだり、折り曲げたり、ねじったりしないでください。水漏れの原因になることがあります。</p>
	<p>電源を切った状態で使用しないでください。機器内の滞留水が排水されず、体調を損なうことがあります。</p>
	<p>吐水口をふさいだり、ホースや他の器具を接続しないでください。水漏れや機器の故障の原因になります。</p>
	<p>電源プラグやコンセントにピンやごみを付着させないでください。感電、ショート、発火の原因になります。</p>
	<p>電源コードをステーブルなどで固定しないでください。電源コードが破損して感電、火災の原因になります。</p>
<p>たこ足配線はしないでください。発熱して火災の原因になります。</p>	
	<p>初めて飲用される方はアルカリボタンでpH値を8.5に設定し、少量(コップ2~3杯)ずつ飲用してアルカリイオン水になれた後、体調に応じてpH値と量を増してください。</p> <p>直接飲用する場合は、pH(ペーハー)10を超えない範囲で飲用してください。pH10を超えるアルカリイオン水を直接飲用する場合は医師に相談してください。</p>

⚠ 注意

pH(ペーハー)測定は定期的に行ってください。
水質や流量によって変化することがあります。

デジタル表示部が点滅している間は、水を捨ててください。デジタル表示部が点灯すると使用できます。体調を損なうことがあります。

1日以上使わなかったときは、デジタル表示部が点灯しても2分以上水を流してから使用してください。

本体が水平になるように設置してください。ぐらついた台の上、傾いたところなど不安定な場所に設置すると、落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

衛生水を生成、使用、排水するときは、塩素臭がするので換気扇を回す、窓を開けるなど換気をよくして行ってください。体調を損なうことがあります。

衛生水や排水ホースから出る水が目に入ったときは、すぐに水道水で洗い流してください。

ステンレス製のシンクで衛生水を生成、使用、排水した後は、水道水をシンクに流してください。シンクが変色することがあります。

衛生水が衣類や髪に付着したときは、水道水ですすいでください。
脱色することがあります。

カルシウムケースが汚れた場合は、洗浄してください。
カビの発生などで不衛生になります。

食塩ケースに食塩が残ったまま放置しないでください。
食塩が固まって衛生水が生成できないことがあります。

長期間(1カ月以上)使用しないで再使用する場合は、お買い上げの販売店またはフジ医療器サービス網にご相談ください。

長期間(1カ月以上)ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電、火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。感電、ショート、発火の原因になります。

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはフジ医療器サービス網にご相談ください。
感電や漏電、ショートなどによる火災の恐れがあります。

壁掛けで使用する場合、取り付け工事は販売店にご相談ください。
本体落下など事故の原因になることがあります。

● 水のpH(ペーハー)とは

水中の水素イオンの量を表し、水がアルカリ性か酸性かを表す指標です。

アルカリ性 中性 酸性
(大きい数値) ← (7) → (小さい数値)

● 水のORPとは

物を酸化および還元する電気的エネルギーを表す指標です。

- プラスの値が高いほど酸化する力が強くなります。
- マイナスの値が低いほど還元する力が強くなります。

特長

- 4つの水を使い分け
「アルカリイオン水」、「酸性イオン水」、「浄水」、「衛生水」の4つの水を、用途に合わせて使い分けることができます。
- 見やすいデジタル表示
 - ・デジタル表示で今生成している水の状態がひと目で確認できます。
 - ・pH(ペーハー)、ORP(水の酸化還元電位)、通水量(カートリッジを通過した水の量)を表示します。
- ワンタッチpH調整ボタン
ワンタッチでお好みのpHの水が選べます。
- マルチ分岐栓
 - ・水道水の水圧が高い地域でも、安全弁がお知らせして本体を保護します。
 - ・誤って熱水を流しても、熱水遮断機能が働き、本体を保護します。
- 誤飲防止機能
 - ・イオン水の生成は、「アルカリイオン水(飲用)」が優先的に始まり、「酸性イオン水」などの飲用できない水の誤飲を防ぎます。
 - ・飲用できない「強アルカリイオン水」、「酸性イオン水」、「衛生水」の場合は、警告音でお知らせします。
 - ・「衛生水」は洗浄水を生成するモードで、本体上部のトップカバーを開け、イオン水、衛生水切替レバーを衛生水側にしないと衛生水モードにはなりません。
- カートリッジ交換時期お知らせ機能
カートリッジの交換時期の予告および交換を、カートリッジ交換ランプが点滅および点灯してお知らせします。

はたらき

本器は、一般家庭で使用している水道水を浄水した後電気分解し、「アルカリイオン水」と「酸性イオン水」を生成することができます。

■アルカリイオン水

- 効能効果 胃酸過多、慢性下痢、消化不良、制酸、胃腸内異常発酵に効果を発揮します。
- 利用方法 使い初めは、アルカリボタンでpH値を8.5に設定し、中性に近いpH値でコップ2~3杯程度から初め、慣れるにしたがって少しずつ増量したり、pH値を調整してください。

■酸性イオン水 …… (注意) 飲用はしないでください。

- 効能効果 アストリンゼント効果で、お肌をひきしめます。
- 利用方法 お肌のケア、洗顔にご使用ください。

「強アルカリイオン水」の利用方法 …… (注意) 飲用はしないでください。

- ・アク抜き、野菜ゆで、煮物などのお料理に適しています。

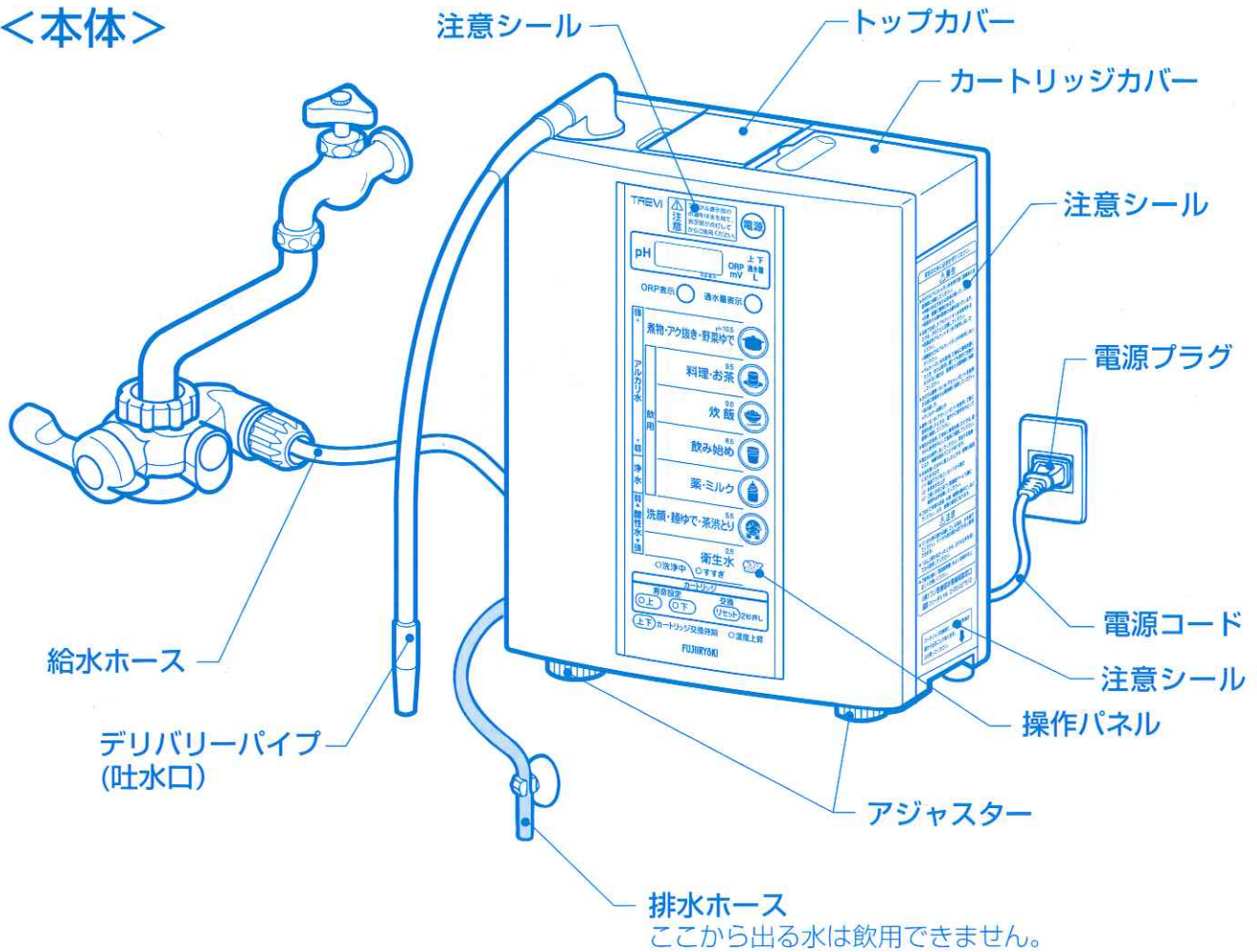
「衛生水」の利用方法 …… (注意) 飲用はしないでください。

- ・食塩(99%)を添加した水道水を電気分解することで、「衛生水」が生成されます。
- ・洗浄力の強い水が生成されます。

「浄水」

- ・水道水からカルキ臭などを取り除いた水です。

<本体>

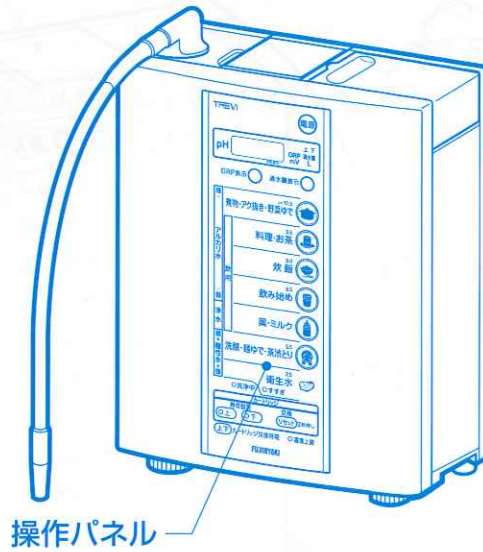


<付属品>



各部のなまえ

<操作パネル>



操作パネル

中の数字は説明のあるページを示します。

デジタル表示部

生成中のイオン水のpH(設定値)、ORP値とカートリッジの通水量が表示されます。

(上記の数値は目安です。)

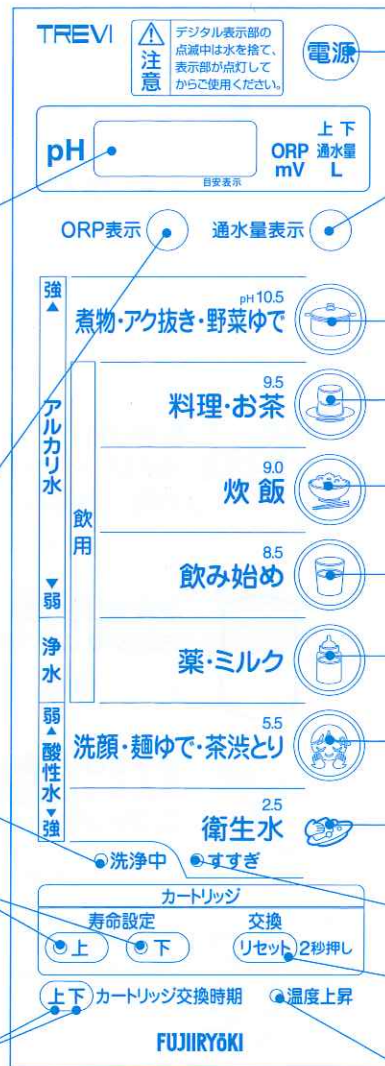
※pHとORPの表示値は所定の試験水によるものです。実際に生成される水は、水質や流量の変動でpH値、ORP値が安定しない場合があったり、通水量に誤差が生じる場合があります。

ORP表示ボタン

洗浄中ランプ

カートリッジ寿命設定ボタン/ランプ

カートリッジ交換ランプ



電源ボタン

通水量表示ボタン

強アルカリボタン

アルカリボタン

浄水ボタン

酸性ボタン

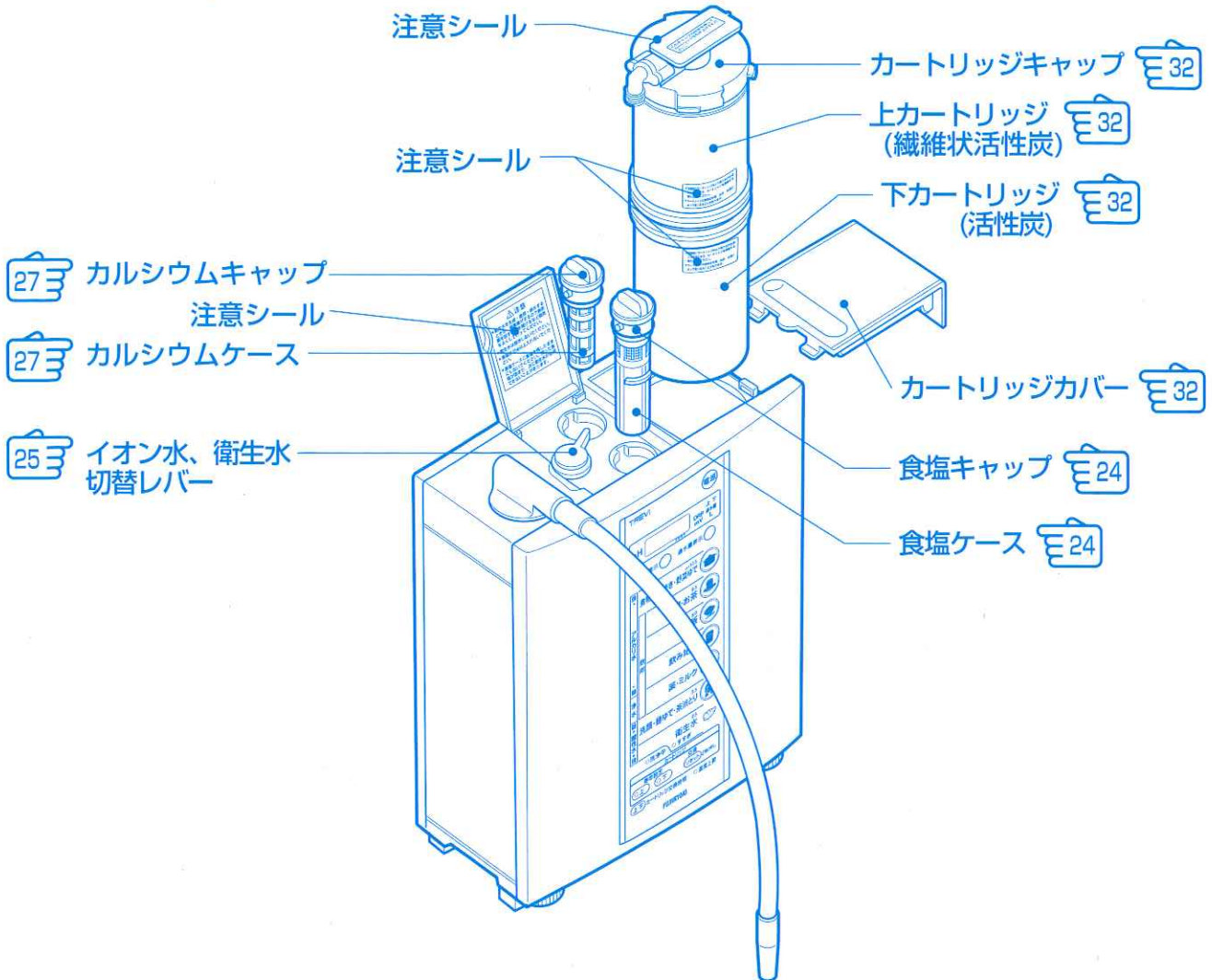
衛生水ランプ

すすぎランプ

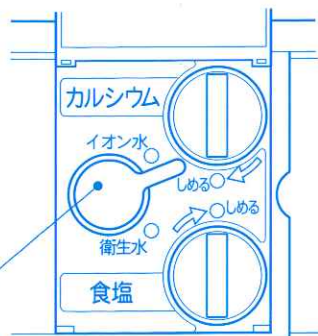
カートリッジ交換リセットボタン

温度上昇警告ランプ

 中の数字は説明のあるページを示します。



<イオン水、衛生水切替レバーの表示>

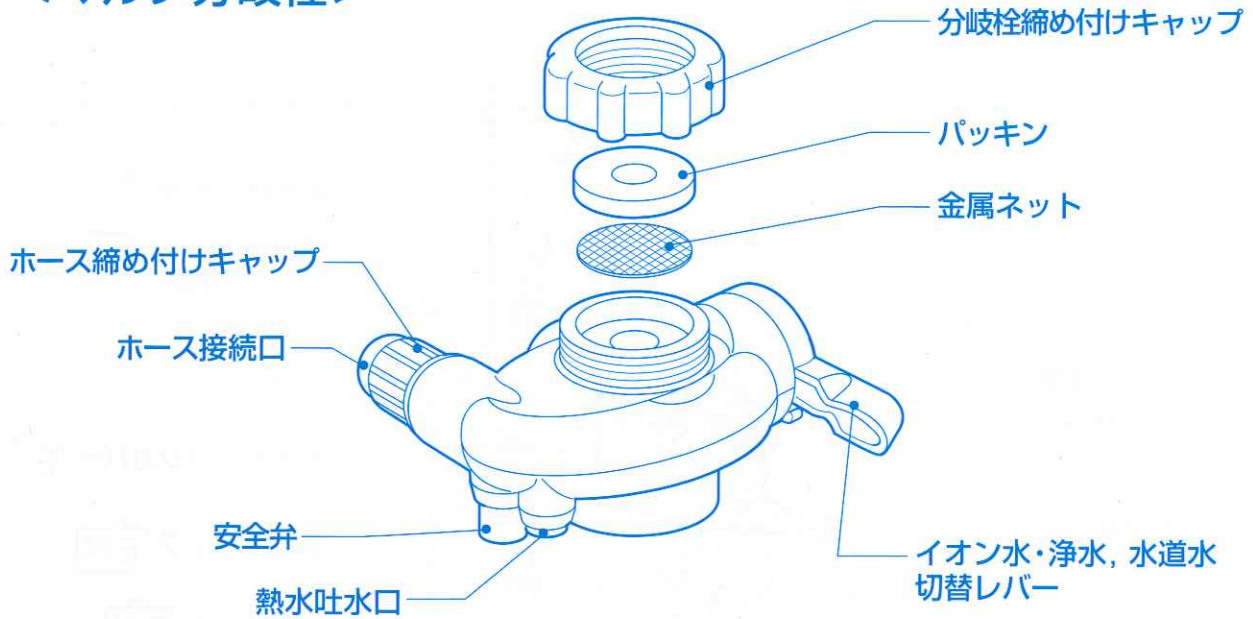


イオン水、衛生水切替レバー

※レバーは止まる場所まで確実に切り替えてください。

各部のなまえ

<マルチ分岐栓>



- ホース締め付けキャップ …… 給水ホースをホース接続口にしっかり固定します。
- ホース接続口 …… 給水ホースを接続します。
- 分岐栓締め付けキャップ …… 分岐栓を蛇口にしっかり固定します。
- イオン水・浄水, 水道水切替レバー …… 「イオン水・浄水」と「水道水」の切り替えができます。
- パッキン …… 分岐栓と蛇口の接続部からの水漏れを防ぎます。
- 安全弁 …… 本体内部の水圧が高くなり過ぎたとき、ここから水が出てきます。
- 熱水吐水口 …… イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「イオン水・浄水」にしているとき、50℃以上の熱水が流れると、この吐水口から出てきます。
- 金属ネット …… 「水道水」や「イオン水・浄水」の水量が少なくなったり、あるいは長期間（6カ月以上）使用されましたら、金属ネットにたまったごみを歯ブラシなどで取り除いてください。

● イオン水・浄水, 水道水切替レバーの使い方



マルチ分岐栓は、どなたでも簡単に取り付けられます。

はたらき



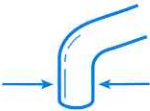

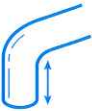

- 使用中に誤って熱水(50℃以上)を流すと、分岐栓の熱水遮断機能が働き、本体内に熱水が流れることを防ぎます。(熱水は熱水吐水口から出てきます。)
- 水道のコックを熱水から水に切り替えると、熱水遮断機能が解除され、水が本体内へ流れるようになります。
- 水道水の水圧が高いときや、カートリッジが汚れなどで詰まり、本体内部の水圧が約500kPa(5kgf/cm²)になった場合、安全弁から水が出てきて本体内部の水圧が高すぎることをお知らせします。
(安全弁から水が出てきたときは、水道のコックを絞り水圧を下げてください。)



注意

イオン水・浄水は水温35℃以下でご使用ください。

下記の水栓には、取り付けられません。

外ネジ径 23mm以上		シャワー付き	
吐水口径 23mm以上		変形 特殊なネジの径	
先端が14mm未満		センサー付き	

マルチ分岐栓の取り付け方

警告

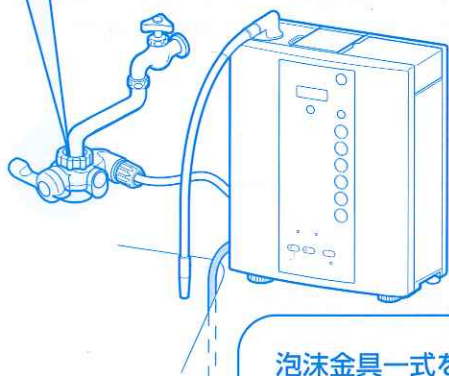
本体を設置して通水確認するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。(感電・事故の原因になります。)

注意

蛇口のネジ径に合った取付け用付属品を選択して使用してください。(ネジ径に合わない場合は、水漏れの原因になります。)

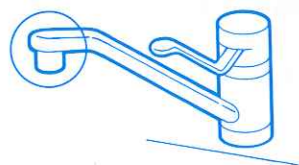
蛇口部分がプラスチック製のものは、取り付け部分から水漏れする場合があります。その場合は、蛇口の交換をおすすめします。

この部分を取り付けます



蛇口の先に泡沫がある場合

シングルレバー混合栓



泡沫金具一式を取りはずしてください。



外ネジ用または内ネジ用付属品をコインなどで回して、分岐栓締め付けキャップを蛇口に取り付けてください。



外ネジ用
白色の外ネジ用付属品を使う場合、ネジ山の高さが合わないときは、パッキン2枚のうち1枚ははずして、取り付けてください。

分岐栓を下から水平に当て、分岐栓締め付けキャップを締め付けてください。

分岐栓締め付けキャップ

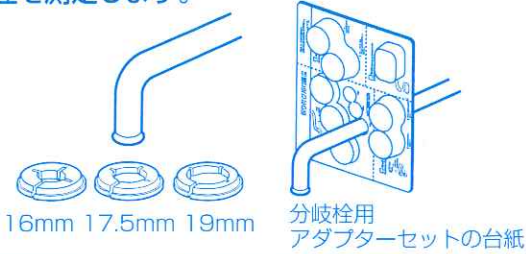


完成図



蛇口の先にふくらみがある場合

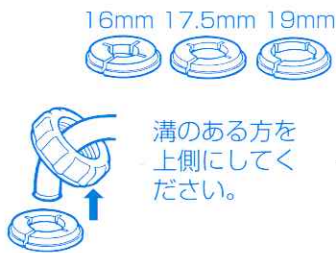
取付け用付属品の台紙を使用して、パイプの直径を測定します。



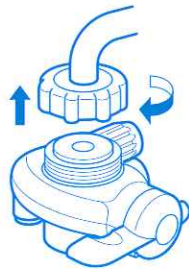
分岐栓締め付けキャップをパイプに通してください。



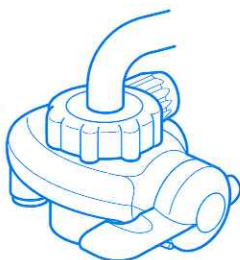
取付け用付属品の16mm、17.5mmまたは19mmをパイプにはめこんでください。



分岐栓を水平にして蛇口に当て、分岐栓締め付けキャップを締め付けてください。



完成図



蛇口の先がストレートで段がない場合

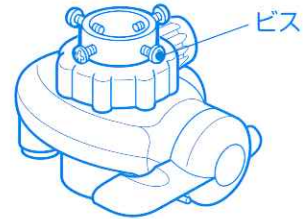
ビス止め金具の取り付け方

(取付け用付属品の16mm、17.5mm、19mmで対応できない場合)

ビスをはずし、金具を分岐栓締め付けキャップに通してください。



再びビスを取り付けてください。



ビスをゆるめ、分岐栓を水平にして蛇口に押し付けながらビスを締め付けてください。



分岐栓締め付けキャップを締め付けてください。

分岐栓締め付けキャップ



本体の設置

⚠ 注意

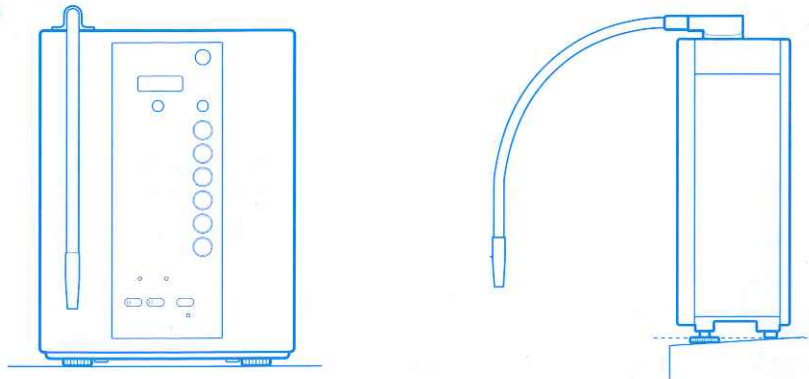
- 本体が水平になるように設置してください。
ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には設置しないでください。(落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)
- ボタンの操作がしやすいように、本体の前に物を置かないでください。

次のような場所には設置しないでください。(事故・故障の原因になります。)

- 火を使用しているところ、その他高温になるもの(60℃以上)の近く。
- 直射日光の当たるところ。
- 湿気やほこりの多いところ。
- 本体に直接水のかかる場所(シンクの中など)

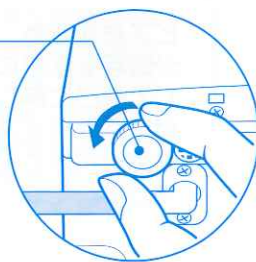
傾斜のある場所に設置する場合

- 本体が水平になるように設置してください。



- 1 傾斜に合わせて、前側の足の長さをアジャスターで調節してください。

アジャスター
左に回すと足が
長くなります。



アジャスター

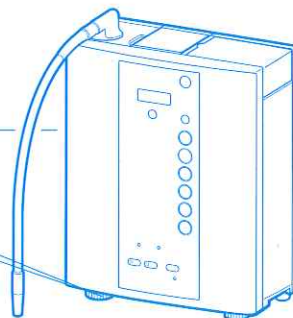
前側

排水ホース

給水ホース

- 2 水平になるように設置してください。

ガタツキがないように
調整してください。

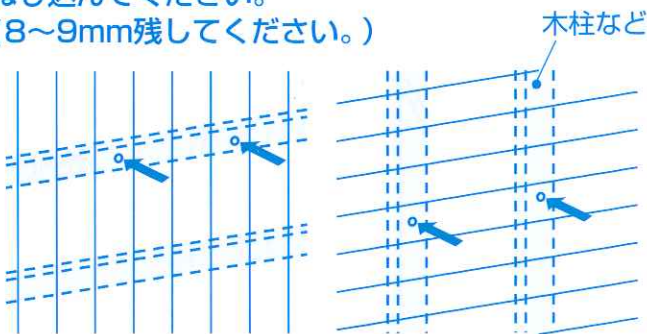


壁掛けとする場合

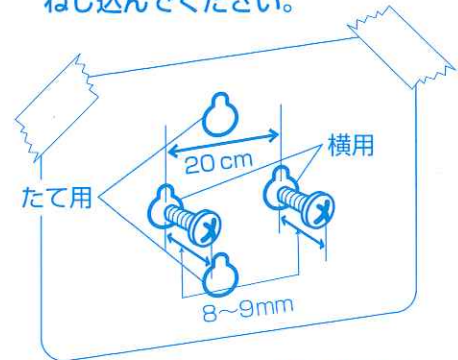
⚠ 注意

壁掛けで使用する場合、取り付け工事は必ず販売店に依頼してください。
(本体落下など事故の原因になることがあります。)

- 1 18ページの「壁掛け用ネジ穴位置図」を点線部より切り取り、テープなどで貼り付けて、付属の木ネジを位置図の上からねじ込んでください。
(8~9mm残してください。)



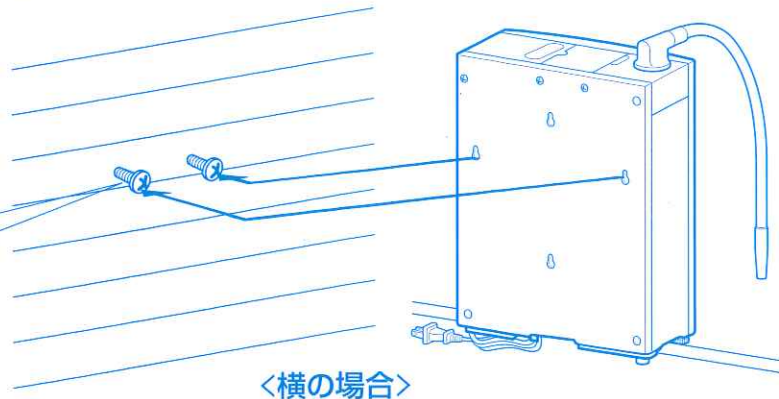
※ たて用、横用のいずれかに木ネジをねじ込んでください。



<横の場合>

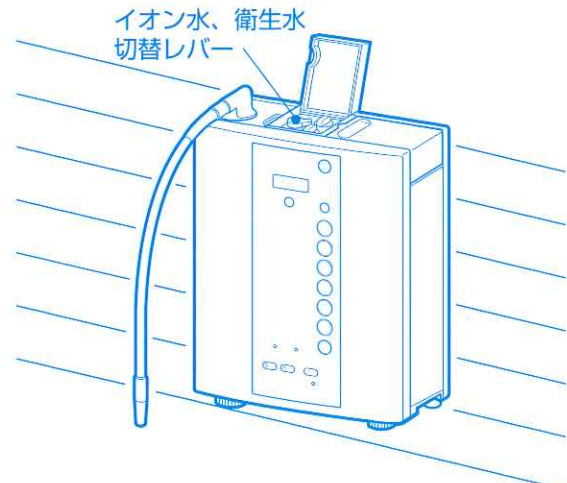
- 2 本体裏側の取付け穴を木ネジに引っ掛けてください。

必ず付属の木ネジを使ってください。



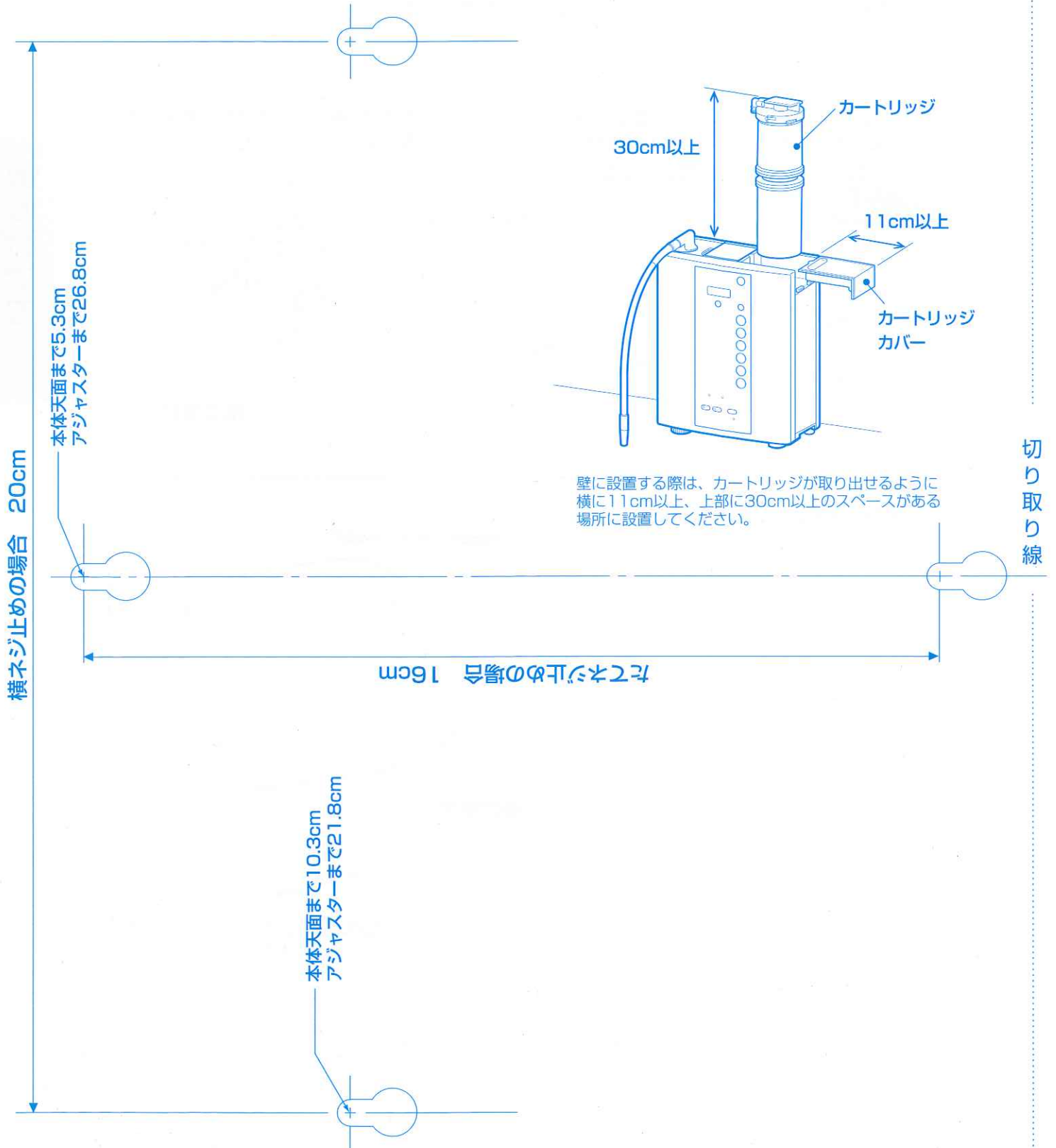
<ご注意>

- 満水時の本体重量が約6.5Kgありますので、合板や軟らかな壁面には、取り付けしないでください。
- 壁に設置する際は、カートリッジが取り出せるように本体の右横に11cm以上、上部に30cm以上のスペースがある場所に設置してください。
- イオン水、衛生水切替レバーが見える高さに取り付けてください。



[壁掛け用ネジ穴位置図]

シートを、切り取り線よりハサミなどで切り取り、ネジ穴の位置決め用としてご使用ください。ご使用後は、必ず保管してください。



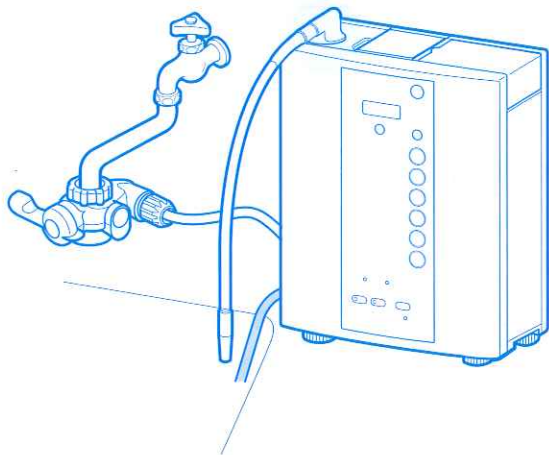
壁に設置する際は、カートリッジが取り出せるように横に11cm以上、上部に30cm以上のスペースがある場所に設置してください。

デリバリーパイプの取り付け

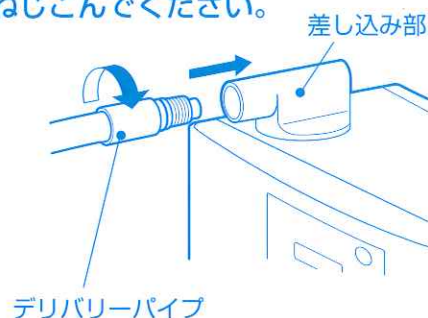
お願い

- 水の出口をホースなどで延長しないでください。
(水漏れや故障の原因になることがあります。)
- 差し込み部はプラスチックなので、無理なねじこみはしないでください。
(水漏れや故障の原因になることがあります。)
- 取り付け後、デリバリーパイプを曲げるときは、根元を持ってください。

この部分を取り付けます



デリバリーパイプを根元まで
ねじこんでください。



取り
付け
方

排水ホースの取り付け

お願い

- 排水ホースが折れ曲がらないように
してください。
- 排水ホースを本体で押さえないで
ください。
- 排水ホースが本体の底面より上
にならないようにしてください。
- 排水ホースが下向きになるよう
にしてください。
- 排水ホースが長すぎるときは切っ
てください。
- 排水ホースは延長しないでください。

排水ホースを吸盤でシンクに
固定してください。



給水ホースの接続

⚠ 注意

給水ホースが折れ曲がったり、ねじれたりしないようにしてください。
(水漏れの原因になることがあります。)

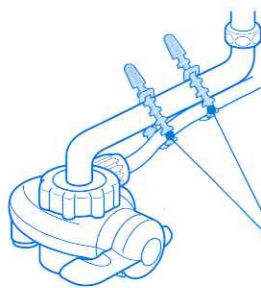
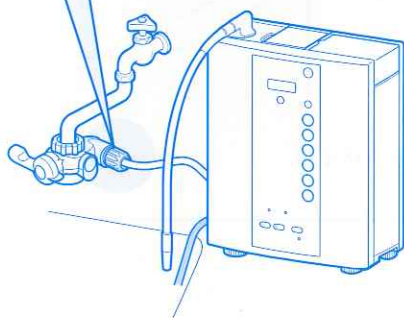
お湯専用の蛇口には接続しないでください。
(故障の原因になることがあります。)

混合栓の場合はお湯を通水しないようにしてください。
(故障の原因になることがあります。)

お願い

- マルチ分岐栓を蛇口に取り付けた場合、給水ホースは蛇口が左右に振れるだけの余裕を持たせてください。

この部分を取り付けます



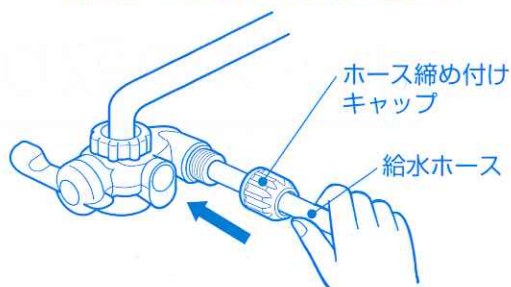
- ホースの外径が太いほうが給水ホース(ホワイト)、細いほうが排水ホース(グレー)です。ホース接続の際は、本体底の給水・排水の文字を見て確認してください。

付属のホース固定バンドで蛇口と給水ホースを固定することをおすすめします。

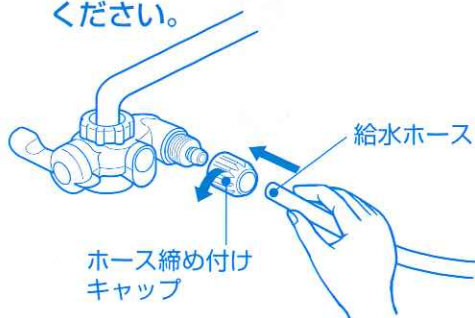
- 1 本体から分岐栓までの距離に合わせて、給水ホースを切ってください。



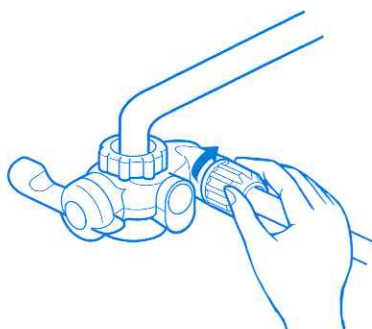
- 3 給水ホースをホース接続口に根元まで差し込んでください。



- 2 ホース締め付けキャップを分岐栓からはずし、給水ホースに通してください。



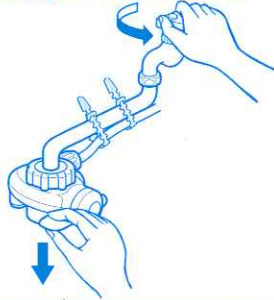
- 4 ホース締め付けキャップを締め付けてください。



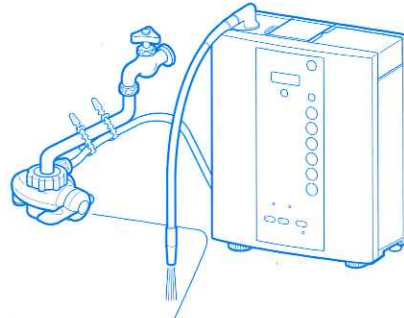
設置後、はじめて通水する場合、必ず実行してください。

- カートリッジカバーをはずし、カートリッジが確実に取り付けられていることを確認してください。
- 電源を入れずに水が透明になるまで通水してください。

- 1 イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「イオン水・浄水」側にして、水道のコックを開いてください。



- 2 最初、電源を入れずに水が透明になるまで通水してください。



- マルチ分岐栓の安全弁から水が出る場合は、水圧が高すぎるので水道のコックを絞ってください。
- 水が出ない場合は、イオン水, 衛生水切替レバーが確実に切替っていることを確認してください。

アルカリイオン水・酸性イオン水・浄水の生成

つづく

使
い
方

⚠ 注意

次のような水は飲まないでください。(体調を損なうことがあります。)

- 強アルカリイオン水
- 酸性イオン水(アストリンゼント)
- 衛生水
- pH (ペーパー) 測定液の入った水
- 排水ホースから出る水
- 洗浄中の水

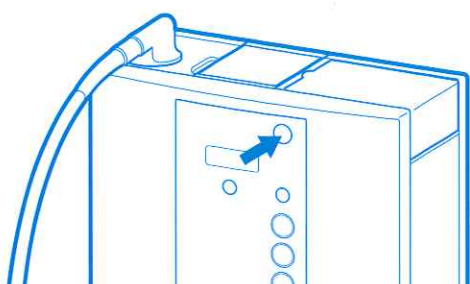
デジタル表示部が点滅している間は、水を捨ててください。
デジタル表示部が点灯すると使用できます。
体調を損なうことがあります。

1日以上使わなかったときは、デジタル表示部が点灯しても2分以上水を流してから使用してください。

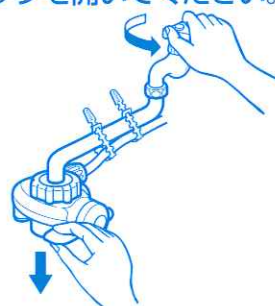
お願い

- 水道工事を行った直後の水はにごっていることがありますので、イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「水道水」側にして、水が透明になるまで待ってからご使用ください。
(カートリッジが目詰まりする可能性があります。)

- 1 電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押してください。



- 2 イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「イオン水・浄水」側にして、水道のコックを開いてください。



アルカリイオン水・酸性イオン水・浄水の生成

3

デジタル表示部

押したボタンのpH値を表示します。浄水の場合は「—」を表示します。

ORP表示ランプ

ORP表示ボタンを押している間、点灯しています。

ORP表示ボタン

押している間、デジタル表示部がORP値を表示します。離すとpH値に戻ります。



上下カートリッジ表示ランプ

通水量表示ボタンを押したときに、上下どちらのカートリッジの通水量をデジタル表示部に表示しているかを、点滅または点灯で表示します。

通水量表示ランプ

カートリッジの通水量をデジタル表示部に表示している間、点灯しています。

通水量表示ボタン

押すと上下カートリッジの通水量を、上、下の順番でデジタル表示部に表示します。

pH調整ボタン

用途に合わせてボタンを押してください。押したボタンが点灯します。

使い方

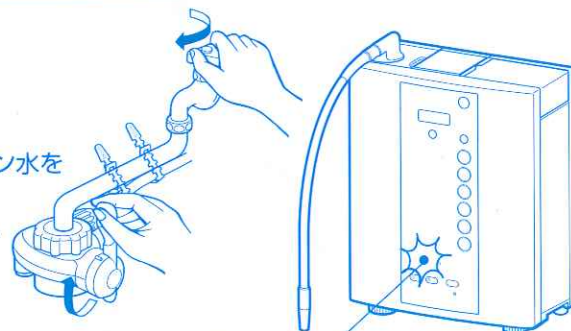
- デジタル表示部が点滅から点灯に変わってからお使いください。本体内の滞留水を流し終えるまでデジタル表示部が点滅します。(ご使用の間隔あるいは流量によって点滅の時間は異なります。)滞留水がなくなり、新しい水に入れ替わった時点で、デジタル表示部は点灯に変わります。ただし、「強アルカリイオン水」をご使用の場合は、流量が多すぎると点滅のままです。その場合は、点灯に変わるまでゆっくり水道のコックを絞ってください。(通水していないときはデジタル表示部は消灯します。)
- 「強アルカリイオン水」・「酸性イオン水」・「衛生水」を誤って飲まないように誤飲防止機能が働きます。「強アルカリイオン水」・「酸性イオン水」をご使用後、一度止めて再度使うときは、自動的に「アルカリイオン水」または「浄水」になります。
- 「強アルカリイオン水」・「酸性イオン水」・「衛生水」をご使用の場合は、警告音が鳴り続けます。

4


使用後は、水道のコックを締めて、イオン水・浄水、水道水切替レバーを「水道水」側にしてください。

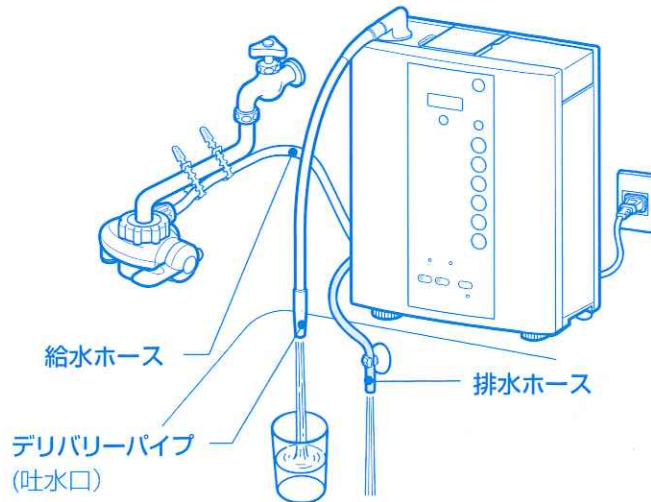
イオン水の生成機能を維持するため、アルカリイオン水を使用したあと、電極の自動洗浄を行います。

- 洗浄中は、洗浄中ランプが約40秒間点滅します。



洗浄中ランプ

 警告	<p>次の方はアルカリイオン水を飲む前に医師または薬剤師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 持病のある方、または身体の弱っている方。 ● 肝臓・腎臓に障害のある方。 ● 医師または歯科医師の治療を受けている方。
	<p>本器で生成したアルカリイオン水を飲用するときは、次のことに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医薬品をアルカリイオン水で飲用しないでください。 ● 無酸症の方はアルカリイオン水を飲用しないでください。 ● アルカリイオン水を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善がみられない場合は、医師または薬剤師に相談してください。
	<p>次の方は「酸性水(アストリンゼント)」を使用する前に、医師または薬剤師に相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 肌の弱い方。 ● アレルギー体質の方。
	<p>「酸性水(アストリンゼント)」を使用して肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談してください。</p>



アルカリイオン水

アルカリボタン、強アルカリボタンを押して、デリバリーパイプから出る「アルカリイオン水」をご使用ください。……(注意)「強アルカリイオン水」は飲用できません。

- 排水ホースからは「酸性イオン水」が出ますので、くみ置きしてお使いください。

酸性イオン水

酸性ボタンを押して、デリバリーパイプから出る「酸性イオン水」をご使用ください。

- 排水ホースからアルカリイオン水が出ますが、pH値が高いため使用できません。

(注意)

「酸性イオン水」ご使用の場合、水量を極端に絞る※1と、表示pH値より低い酸性イオン水が出る場合があります。デジタル表示部はpH5.5を表示しておりますが、pH試験液での確認を行ってください。

※1 極端な水量とは吐水口流量1.5L/分前後、6秒間でコップ1杯程度とれる流量が目安です。

浄水

浄水ボタンを押して、デリバリーパイプから出る「浄水」をご使用ください。



- 浄水を使用している間、排水ホースから水は出ません。
浄水使用后、水道のコックを締めると本体内の水を抜くため少しずつ排水ホースから水が出ます。

注意

電源を切った状態で使用しないでください。
機器内の滞留水が排水されず、体調を損うことがあります。

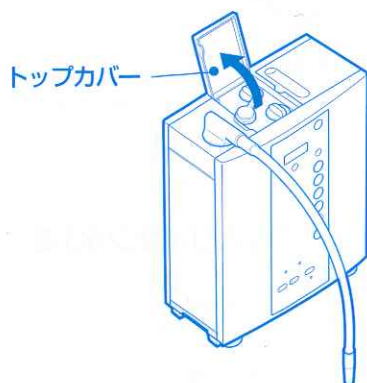
衛生水の生成

衛生水：通水路の洗浄を行います。

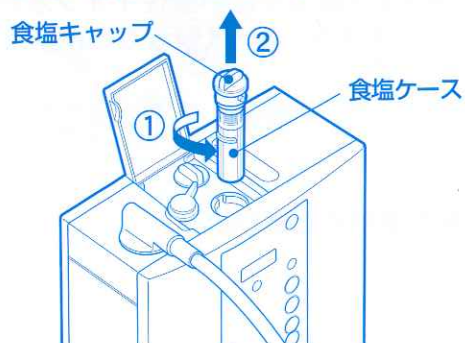
 警告	「衛生水」はpH2.5程度の強酸性水なので絶対に飲用しないでください。 (体調を損ないます。)
	「衛生水」を使用して身体に異常を感じたときは速やかに使用を中止して、 医師に相談してください。
	「衛生水」は保存しないでください。 (発生する塩素により、体調を損なうことがあります。)
 注意	「衛生水」や排水ホースから出る水が目に入ったときは、すぐに水道水で洗い 流してください。
	「衛生水」を生成・使用・排水するときは、塩素臭がするので換気の良いところ (換気扇を回す・窓を開ける)で行ってください。(体調を損なうことがあります。)
	「衛生水」をステンレス製のシンクに流したときは、水道水でシンクを洗い 流してください。(変色することがあります。)
	「衛生水」が衣類や髪に付いたときは、水道水ですすいでください。 (脱色することがあります。)
	「衛生水」に金属製食器や指輪を漬け置きしないでください。 (さびたり、変色することがあります。)

使い方

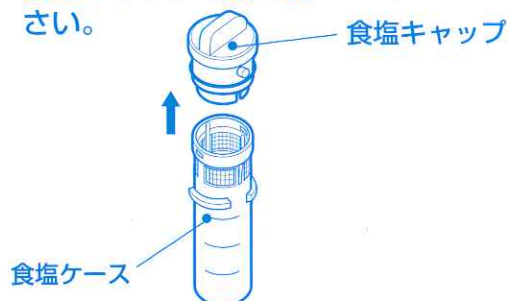
- ① 水道のコックを締めてからトップカバーを開けてください。



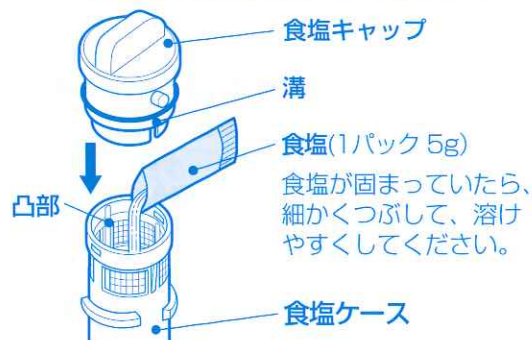
- ② 食塩キャップを左に回して食塩ケースを取り出してください。



- ③ 食塩キャップを引き抜いてください。

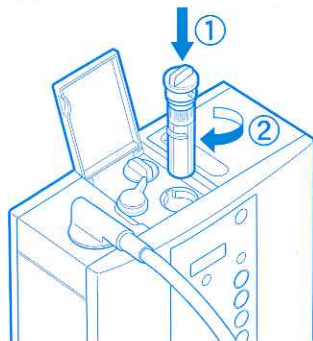


- ④ 付属の食塩を食塩ケースに入れ食塩ケースの凸部に食塩キャップの溝を合わせて取り付けてください。

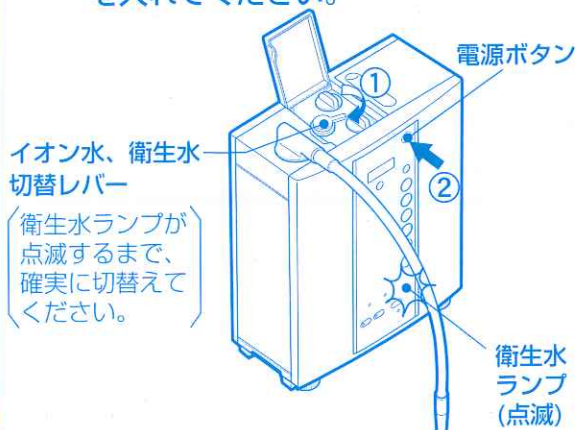


食塩の量は生成したい衛生水の量に合わせて入れてください。目安は26ページの「食塩の量と衛生水生成量の目安」をご参照ください。

- 5** 食塩ケースを本体に挿入し、食塩キャップを右に強く回して取り付けてください。
(取り付けが不十分だと水漏れします。)



- 6** イオン水、衛生水切替レバーを「衛生水」側に切替えて、電源ボタンを入れてください。



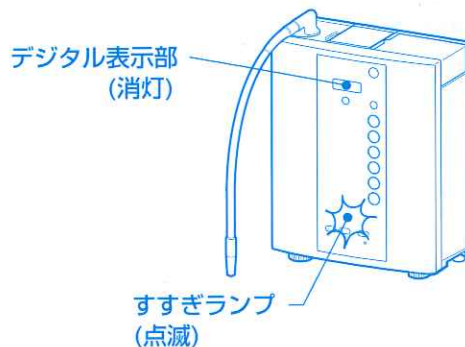
- 7** 水道のコックを開いてください。デジタル表示部が約3秒間点滅し、その後「衛生水」を生成します。生成中はデジタル表示部が点灯に変わります。



<デジタル表示部が点灯に変わらないとき>

- 食塩ケースに食塩が入っていません。食塩を入れてください。
- 食塩が固まり溶けていません。食塩を入れ替えてください。

- 8** 「衛生水」生成後、食塩がなくなると自動的に約30秒間すすぎをおこないますので、水道のコックを締めないでください。
すすぎ中の水は、衛生水ではありません。



- 「衛生水」生成中およびすすぎ中は警告音が鳴ります。
- すすぎをしないままイオン水、衛生水切替レバーをイオン水側にして、「イオン水」および「浄水」を生成した場合、水路に残った食塩を洗い流すためデジタル表示部が点灯するまで使用しないでください。
- イオン水、衛生水切替レバーが衛生水側になっている間は、他の「イオン水」および「浄水」は使用できません。
- 衛生水生成中に排水ホースから出るアルカリイオン水はpH値が高すぎるため使用できません。

- 9** すすぎが終了したら、水道のコックを締めて、電源ボタンを切ってから、イオン水、衛生水切替レバーをイオン水側に切替えて、トップカバーを閉めてください。



衛生水の生成

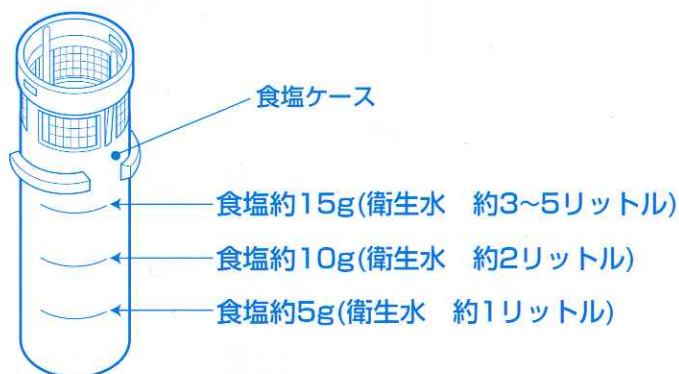
■ 使用できる食塩

付属の食塩以外に塩化ナトリウムまたは塩分99%以上の食塩が使用できます。

■ 食塩の量と衛生水生成量の目安

食塩ケースの目盛りを目安に、生成する衛生水の量に合わせて、食塩(塩化ナトリウムまたは塩分99%以上)を入れてください。

- 食塩を入れすぎると、食塩ケースに食塩が残ったまま固まり、衛生水が生成できない場合があります。



■ 食塩が固まったら

食塩ケースに食塩を残したままにしておくと、食塩が固まり、次に衛生水を生成するとき、食塩が溶けずに衛生水が生成できない場合があります。

(食塩ケースに食塩を入れても、デジタル表示部が点滅したままで、衛生水が生成できません。) 固まった食塩を水道水で洗い流し、新しい食塩を食塩ケースに入れてください。

使い方

カートリッジの通水量を見る

カートリッジの交換目安となる通水量 (新しいカートリッジを使い始めてから流した水の量) をデジタル表示部に表示します。



① 通水量表示ボタンを押します。




② 「通水量・L」「上」が3秒間点灯して、デジタル表示部に上カートリッジの通水量を表示します。続けてデジタル表示部と「上」が3秒間点滅した後、




③ 「通水量・L」「下」が3秒間点灯して、デジタル表示部に下カートリッジの通水量を表示し、デジタル表示部と「下」が3秒間点滅した後、「通水量・L」と共に消灯します。但し、通水状態であれば、そのときのpH値がデジタル表示部に点灯します。(「浄水」の場合は「—」が点灯します。)

グリセロリン酸カルシウムの補給

 注意	カルシウムケースには指定のグリセロリン酸カルシウム以外のものは入れないでください。(体調を損なうことがあります。)
	カルシウムケースには絶対に食塩を入れないでください。(体調を損なったり、機器の故障の原因になります。)
	カルシウムキャップは確実に取り付けてください。(水漏れの原因になります。)
	カルシウムキャップやカルシウムケースが汚れたら洗浄してください。(カビの発生などで不衛生になります。)

● 水道のコックを必ず締めてから行ってください。

1 トップカバーを開け、カルシウムキャップを左に回してカルシウムケースを取り出してください。

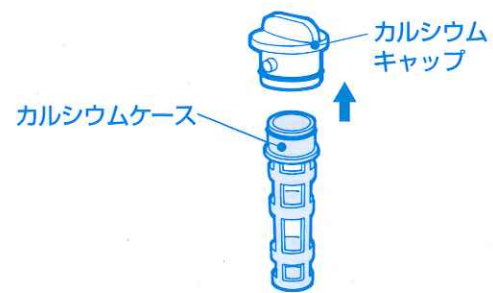


3 付属のグリセロリン酸カルシウムをスプーンでカルシウムケースに入れてカルシウムキャップを奥まで押し込んでください。

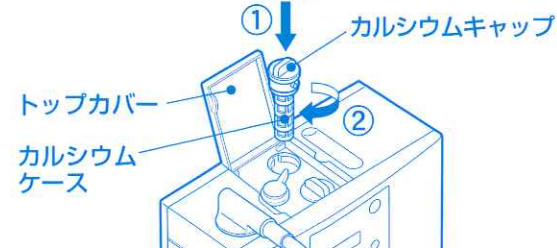


この線ぐらいまで入れる。
(スプーン約6杯：約40リットル生成分)

2 カルシウムキャップを引き抜いてください。



4 カルシウムケースを本体に挿入し、カルシウムキャップを右に強く回して取り付けてください。(取り付けが不十分ですと水漏れします。)



<ご注意>

- 指定のカルシウム剤以外は使用しないでください。




- 1週間に一度はカルシウムケースとカルシウムキャップを洗浄してください。また、カルシウムケース内の汚れがひどい場合も洗浄してください。



- 付属のカルシウム剤は電気分解の促進剤として添加してください。
- 指定のカルシウム剤をご購入の際は、お買い上げの販売店またはフジ医療器サービス網にご連絡ください。

イオン水のpH(ペーパー)の測定方法

 注意	pH(ペーパー)測定は定期的に行ってください。 (水質や流量によって変化することがあります。)
	pHの確認に使用したアルカリイオン水は飲まないでください。
	pH測定液は、目に入れたり、飲んだりしないでください。万一、目に入った場合は、すぐに水で洗い流して医師の診断を受けてください。
	pH測定液は、必ずふたを締めて幼児の手の届かない冷暗所に保存してください。
	pH測定液は、アルコール類が含まれていますので火気に近づけないでください。

- アルカリイオン水は10秒以上流してから付属の専用コップに取ってください。
(安定したpHを測るため)

- 1** アルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れてください。



- 3** 着色した水の色とpH比色紙表の色を比較し、同じ色の数値がアルカリイオン水のpHです。



pH比色紙表

- 2** アルカリイオン水にpH測定液を1滴加えて、コップを軽く振ってください。



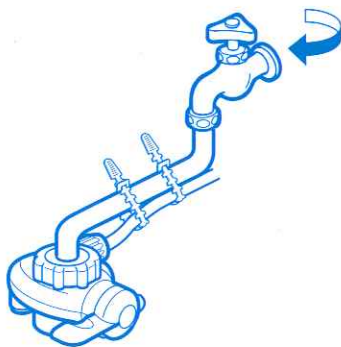
- 地域によって地下水を水源としている水道水をご使用になられている場合、水道水中に炭酸が多く含まれることがあります。この炭酸の影響で選定したpH値とpH測定液のpH値が合わないことがあります。炭酸が含まれているかどうかの確認は、36ページのこんなときは「アルカリイオン水がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない」をご参照ください。

本体内部の洗浄

- イオン水の生成機能を維持するため、次のような場合に自動洗浄を行います。

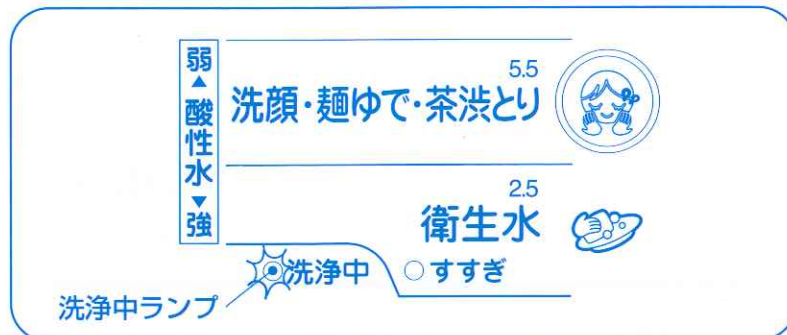
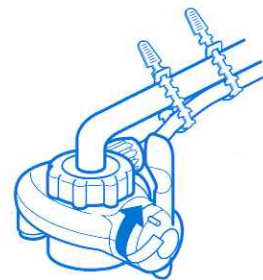
「強アルカリイオン水」「アルカリイオン水」を生成した後

水道のコックを締める。



または

イオン水・浄水、水道水切替レバーを「水道水」側に切り替える。



- 洗淨中は洗淨中ランプが約40秒間点滅します。
 - ・ 洗淨中は排水ホースから水が出ますが、この水は使用しないでください。
 - ・ 洗淨中ランプの点滅が終わっても、排水ホースから水が出ることがあります。
 - ・ 洗淨中に水道のコックを開けた場合、洗淨水が出ますのでデジタル表示部が点滅している間は水を捨ててください。デジタル表示部が点灯するとご使用できます。

お手入れ

お手入れ

⚠ 注意

本体やマルチ分岐栓のお手入れにアルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。(ヒビ割れ、変形、変色の原因になります。)

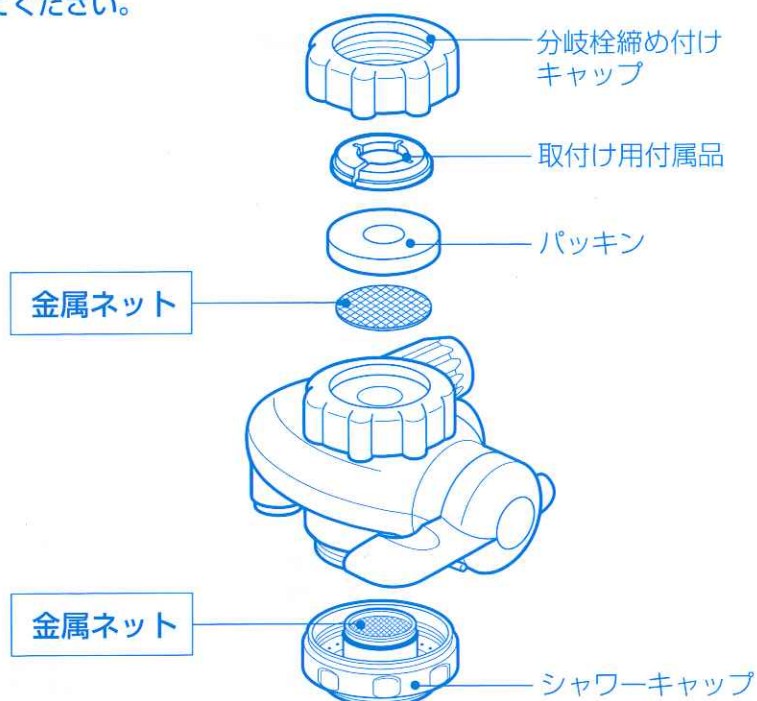
本体やマルチ分岐栓の汚れは、柔らかい布に水が薄めた台所用洗剤(中性)を含ませ、かたく絞ってふいてください。

● マルチ分岐栓のお手入れ

マルチ分岐栓の金属ネットにごみなどがたまると、目詰まりをおこして水量が少なくなることがあります。

「浄水・イオン水」「水道水シャワー」「水道水ストレート」の水量が少なくなったり、あるいは長期間(6ヵ月以上)使用されましたらマルチ分岐栓を分解し、金属ネットやシャワーキャップにたまったごみを歯ブラシなどで取り除いてください。

- ・ 分解する際に、部品を紛失しないよう注意してください。
- ・ 組立の際は、図を参考にして順序を間違えないようにしてください。

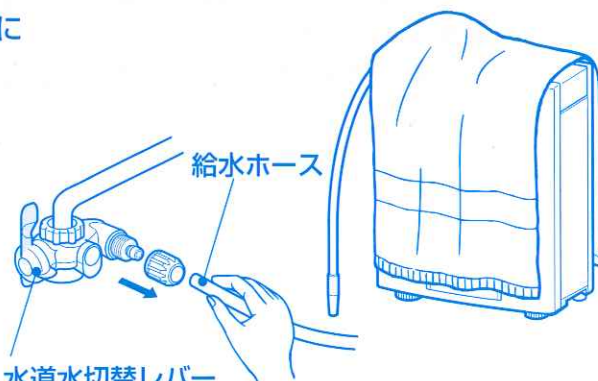


凍結防止について

⚠ 注意

寒冷地で水道水が凍結する時期は、本体や給水ホースに滞留している水が凍結して破損することがありますので、水抜きを行ってください。

- 1 イオン水・浄水, 水道水切替レバーを「水道水」側にしてください。
- 2 給水ホースを分岐栓からはずし、本体より低い位置に置いて、水抜きしてください。
- 3 本体をタオルなどで保温するか、暖かい場所に置いてください。



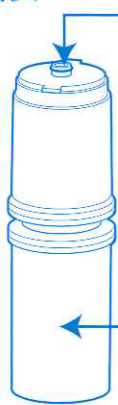
イオン水・浄水, 水道水切替レバー「水道水」側にしてください。

カートリッジの交換

カートリッジの寿命は、水質や季節によって著しく変動します。

- カートリッジは除去できる物質の違いで上下2本に分かれており、別々に交換することもできます。

■交換の目安



上(繊維状活性炭)カートリッジの場合

- ① カートリッジ交換ランプの「上」が点灯したとき。
- ② 「イオン水」「浄水」の水量が少なくなったとき。
- ③ 水量を絞ってもマルチ分岐栓の安全弁から水が出る時。

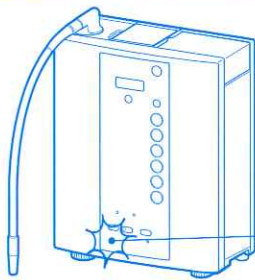
寿命設定



上下 カートリッジ交換時期

下(活性炭)カートリッジの場合

- ① カートリッジ交換ランプの「下」が点灯したとき。
- ② においがとれなくなったとき。



カートリッジ交換ランプ

<お願い>

毎日の使用量が増えると寿命が短くなり、カートリッジ交換ランプが早く点灯します。

- カートリッジ交換ランプが点滅し始めたら、カートリッジの寿命が近づいています。交換の準備をしてください。
- 寿命になるとカートリッジ交換ランプが点灯したままになります。

■交換カートリッジ

出荷時は寿命設定を上下とも16,000L (リットル) に設定しています。

FW-01ST(セット品)	品番	ろ過材	除去できる物質	ろ過能力 (リットル)
FW-02S (単品) 	FW-01ST	FW-02S 繊維状活性炭	シマジン(農薬)	約16,000L ^{※1}
FW-03T (単品) 		FW-03T 銀添着粒状活性炭 亜硫酸カルシウム メカニカルフィルター	総トリハロメタン	約6,000L ^{※1}
			遊離残留塩素	約16,000L ^{※1}

※1 家庭用浄水器試験方法(JIS S 3201)に準拠した試験による。(除去率80%)

カートリッジの交換

＜ご注意＞

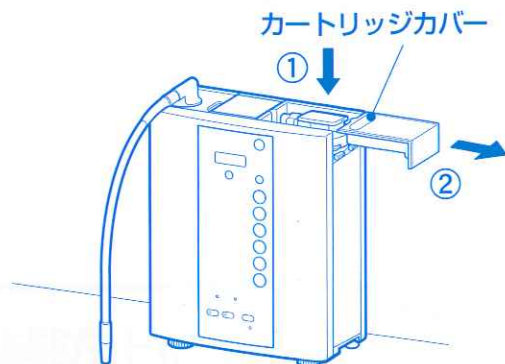
- 有機物の含有量や濁度によって使用期間は著しく異なります。
- 井戸水ではカートリッジの寿命が短くなる場合があります。
- 1日の総使用量は、カートリッジに流れる水量を表しているため、イオン水・排水両方を合わせた水量となっています。
- カートリッジの寿命は原水のにごり、残留塩素濃度、総トリハロメタン濃度、シマジン(農薬)濃度により異なります。
- 水中に微粒子(にごりや目に見えない目詰まり成分)や有機物が含まれている場合、水量が大幅に減少することがあります。
- 水道工事などで、にごり水や赤さび水が本体に流入すると、使用期間に関係なく目詰まりを起こして水量が減少します。このような場合もカートリッジを交換してください。

次のようなとき「イオン水」・「浄水」の水量が少なくなることがあります。

- 水温が低い場合。(水の粘度が増し、カートリッジを通りにくくなるため)
- 水圧が低いところ(ビルの最上階など)でご使用の場合。
- 水道水圧は地域の水道使用状況により常に変化しますので、使用時間帯によって水量が少なくなることがあります。

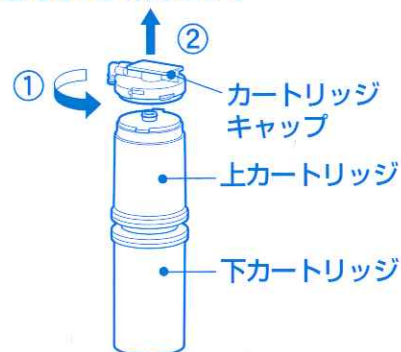
上下のカートリッジを同時に交換する場合(FW-01ST)

- 1 水道のコックを締め、電源ボタンを切りカートリッジカバーを開けてください。

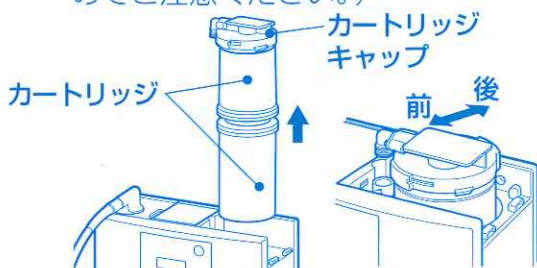


- 3 カートリッジキャップを左に回して、上カートリッジから取りはずしてください。

カートリッジキャップは、新しいカートリッジに取り付けるので、なくさないでください。



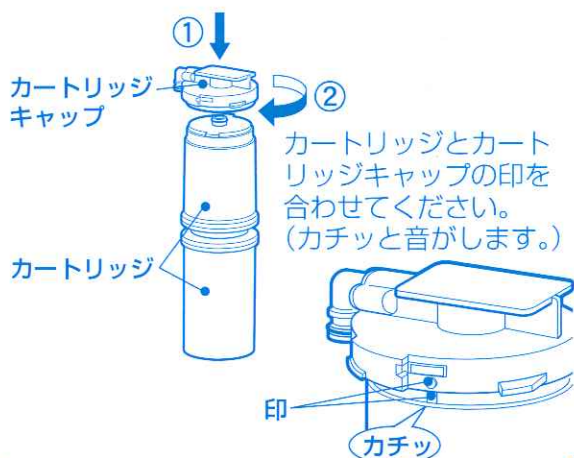
- 2 カートリッジキャップを持って、カートリッジを上引き抜いてください。硬く引き抜きにくい場合はカートリッジを前後にゆらし、引き抜いてください。(カートリッジの底から水が出ますのでご注意ください。)



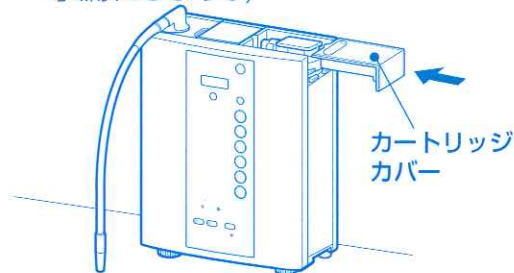
＜ご注意＞

カートリッジを引き抜く際にカートリッジから水が出て本体に入った場合、本体の底に排水するための穴があり、その穴から水が出てきます。出た水をふき取り、製品はそのままお使いください。

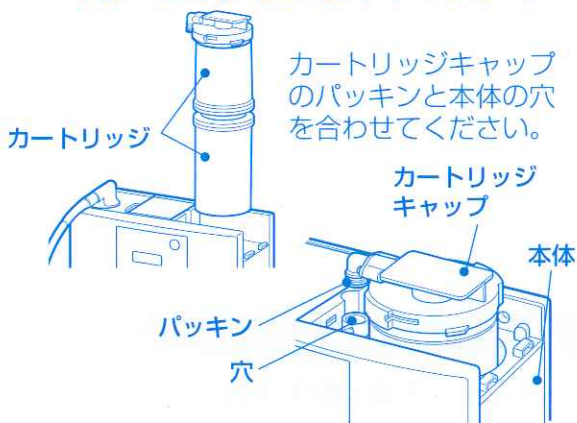
4 新しいカートリッジにカートリッジキャップを取り付けてください。



6 カートリッジカバーを閉じて、出てくる水が透明になるまで(2~3分間)通水してください。
カートリッジ内の活性炭の黒い粉末が少し出ることがあります。
(カートリッジカバーを閉じないで通水するとカートリッジが浮いて水漏れします。)

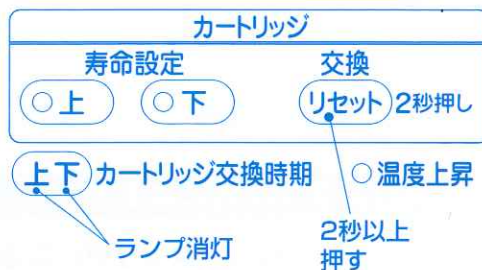


5 本体にカートリッジを取り付けてください。
奥まで確実に差し込んでください。



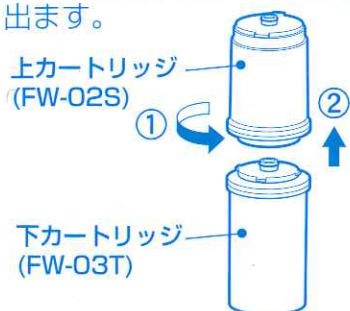
7 電源ボタンを入れ、カートリッジ交換リセットボタンを2秒以上押し続けてください。

ブザーが「ピー」と鳴り、カートリッジ交換ランプが消灯します。

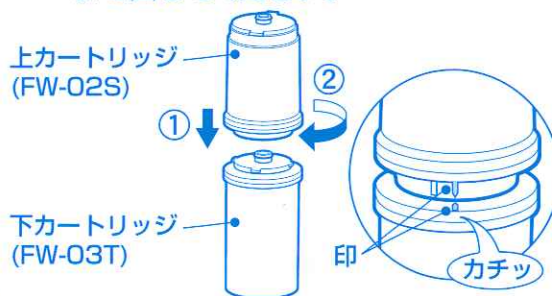


上または下のカートリッジのみを交換する場合(FW-02SまたはFW-03T)

4 台所のシンク内でカートリッジを矢印の方向に回して引き抜いてください。
カートリッジ内から多量の水が出ます。



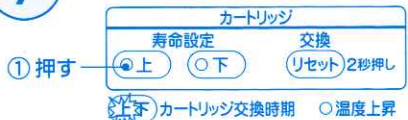
5 新しいカートリッジを取り付けてください。
上カートリッジと下カートリッジの印が合う位置(カチッと音がする)まで回してください。



カートリッジの交換

6 33ページの「上下のカートリッジを同時に交換する場合」の④～⑥を参考にして、カートリッジを本体に取り付け、出てくる水が透明になるまで(2～3分間)通水してください。

7 電源ボタンを入れ、〈イラストは上カートリッジを交換した場合です。〉



① 交換した新しいカートリッジのカートリッジ寿命設定ボタン(「上」または「下」)を押します。

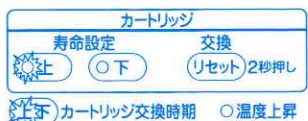


② 押したボタンのカートリッジ寿命設定ランプが点滅し、デジタル表示部に現在設定中のカートリッジのろ過能力が点滅します。

この点滅は、カートリッジ寿命設定ボタンの「上」または「下」を押すごとに、デジタル表示部の数字が変わります。

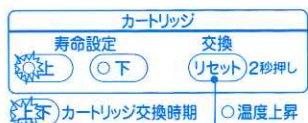


- 「16000」にすると、16,000リットル使用で交換をお知らせします。(※通常はこの「16000」でご使用ください。)
- 「6000」にすると、6,000リットル使用で交換をお知らせします。
- 「3000」にすると、3,000リットル使用で交換をお知らせします。



③ カートリッジ寿命設定ランプが点滅している間(約8秒間)にカートリッジ交換リセットボタンを2秒以上押してください。ブザーが「ピー」と鳴り、デジタル表示部、カートリッジ寿命設定ランプ、カートリッジ交換ランプが消灯します。

カートリッジ寿命設定ランプが点滅している間にリセットができなかった場合は、再度①から行ってください。



③ 2秒以上押す

トリハロメタンが気になる方は


- 水道水中のトリハロメタンが気になる方は、下カートリッジの寿命設定を短くして、早めに交換してください。(カートリッジの交換を、通常より約2.5倍早くお知らせします。)



カートリッジ寿命設定ボタン「下」を押し、デジタル表示部の数字を「6000」に変更して、カートリッジ寿命設定ランプが消灯するまで(約8秒間)待ってください。

それまでに通水した水量からスタートして、新たに設定した寿命に近づくとカートリッジ交換ランプが点滅します。(すでに設定寿命以上に流していた場合は、カートリッジ交換ランプが点灯します。)

- カートリッジ交換後、「イオン水」「浄水」に泡が混じったり、水量が減少する場合があります。カートリッジ内の空気が抜けていないため、しばらく通水すると通常の状態に戻ります。

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
表示について	何も表示(点灯)しない。	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ⇒電源プラグを根元まで差し込んでください。	21
		●電源ボタンが入っていますか ⇒電源ボタンを入れてください。	21
	デジタル表示しない。	●カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒水道水の水質(にごり、鉄さびなど)によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。 カートリッジを交換してください。	31 34
		●水圧が下がっていませんか。 ⇒水圧が回復するまでお待ちください。	—
		●給水ホースが折れ曲がっていませんか。 ⇒折れ曲がり直してください。	—
		●マルチ分岐栓が目詰まりしていませんか。 ⇒分岐栓内の金属ネットに付着したごみを取り除いてください。	30
	「イオン水」生成中にデジタル表示が消える。	●「イオン水」を下記の時間連続して生成すると、本体内の安全装置が作動してイオン水の生成を停止します。(水は流れます) ●「アルカリイオン水」……約30分 ●「強アルカリイオン水」・「酸性イオン水」……約10分 ⇒水道のコックを一度締めた後、約30分待ってから再度開けてご使用ください。	—
		●本体内部の温度が異常上昇したときは、安全装置が作動して「イオン水」の生成を停止します。(操作パネルの温度上昇ランプが点滅。水は流れます)  ⇒水道のコックを締めて、電源ボタンを切り、しばらくお待ちになりますと、再度ご使用になれます。	—
	カートリッジ交換ランプが点灯したままになる。	●カートリッジ交換リセットボタンを押し忘れていませんか。 ⇒カートリッジを交換したときは、カートリッジ交換リセットボタンを2秒以上押ししてください。	31 34
	カートリッジ交換ランプが早く点灯する。	●デジタル表示部でカートリッジの通水量をご確認ください。 ⇒毎日の使用量が多いと早く点灯します。	26
●カートリッジの寿命設定が3000L,6000Lになっていませんか。3000L,6000Lに設定すると、カートリッジ交換ランプが早めに点灯します。(残留塩素はまだ除去できます) ⇒カートリッジの寿命設定がどちらになっているか確認してください。		34	
デジタル表示が「-」になる。	●電気分解しづらい水です。 ⇒付属のカルシウム剤を添加してください。	—	

故障かな…と思ったら

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
生成水について	アルカリイオン水がpH測定液でテストしても、青色や紺色にならない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道水中の炭酸の影響です。電解はされています。炭酸の有無は次の方法で再度確認してください。 ⇒ (1) pH値9.0のアルカリイオン水をコップに入れてください。 (2) pH測定液を2滴ほど専用コップに入れてください。 (3) コップにとったアルカリイオン水を専用コップの目盛りまで入れてください。このとき、入れた瞬間に青色か紺色になってからすぐに緑色や黄色に変色する場合は、炭酸が含まれています。  <p>(1) アルカリイオン水をコップに入れる。 (2) pH測定液を専用コップに2滴入れる。 (3) アルカリイオン水を専用コップに入れる。</p>	28
	水が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続ホース、本体内部およびカートリッジが凍結していませんか。 ⇒ 凍結が解凍するまで待ってください。 	30
	衛生水が生成できない。	<ul style="list-style-type: none"> ● 食塩ケースの中に食塩が固まっていませんか。 ⇒ 固まった食塩を洗い流し、新しい食塩を入れてください。 	26
	生成水、浄水の量が少なくなった。	<ul style="list-style-type: none"> ● イオン水、衛生水切替レバーが途中の位置になっていませんか。 ⇒ 確実に切替えてください。 	11
		<ul style="list-style-type: none"> ● カートリッジが目詰まりしていませんか。 ⇒ 水道水の水质(にごり、鉄さびなど)によって目詰まりの時期に大幅な差が出る場合があります。カートリッジを交換してください。 	31 } 34
		<ul style="list-style-type: none"> ● マルチ分岐栓が目詰まりしていませんか。 ⇒ 分岐栓内の金属ネットに付着したごみを取り除いてください。 	30
	変な臭いがする。	<ul style="list-style-type: none"> ● カートリッジの寿命です。 ⇒ カートリッジを交換してください。 	31 } 34
		<ul style="list-style-type: none"> ● アルカリイオン水のpH値が高くなっていませんか。 ⇒ pH値を下げて使用してください。 	22
		<ul style="list-style-type: none"> ● デジタル表示部が点滅中の水を使用していませんか。 ⇒ 点灯が変わってから使用してください。 	22
		<ul style="list-style-type: none"> ● カルシウムケースが汚れていませんか。 ⇒ 洗浄してください。 	—
白い浮遊物が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● カルシウムが反応してできた固形分です。 ⇒ 飲用しても害はありません。 	—	
赤水(赤さびなどの混じった水)が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 水道管のさびや、水道工事後のにごりが出ています。(飲用しないでください。) ⇒ イオン水・浄水、水道水切替レバーを「水道水」側に切替え、赤水が出なくなるまで水を流してください。 	—	

	こんなとき	考えられる原因と処置	参照ページ
生成水について	「アルカリイオン水」をコップで受けると、キラキラした浮遊物が見えたり、茶褐色または黒色の沈澱物や浮遊物が見える。	<ul style="list-style-type: none"> ● pH値が高いため水に溶けている部分が、水酸化物となって出ます。(飲用しても害はありません。) ⇒ pH値を下げて使用してください。 	22
生成水を使ったら	アルミ製のやかん、鍋などの表面が黒くなった。	<ul style="list-style-type: none"> ● アルカリ性の水を入れて加熱すると、酸化して黒くなります。(飲用しても害はありません。) ⇒ アルマイト加工した製品か、アルミ製以外のものを使用してください。 	—
	やかん、鍋、ポットの中に白い物質が付着する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒ お湯で薄めた酢に浸すときれいになります。 	—
	お湯が白くにどる。	<ul style="list-style-type: none"> ● pH値が高いため水に溶けていたカルシウムなどが加熱により結晶化したものです。(飲用しても害はありません。) ⇒ pH値を下げて使用してください。 	22
	「アルカリイオン水」でご飯を炊いて保温しておくと黄色くなる。	<ul style="list-style-type: none"> ● お米の中の糖分とアミノ酸が、熱で反応して起こるものです。(無害です。) ⇒ pH値を下げて使用してください。 	22
	「アルカリイオン水」でご飯を炊くとやわらかくなる。	<ul style="list-style-type: none"> ● お米のでんぷん質が、アルカリ性によりほぐれやすくなり、やわらかめに炊きあがる場合があります。 ⇒ pH値を下げるか、浄水を使用してください。 	22 23
	排水ホースの内側に黒い物質が付着する。	<ul style="list-style-type: none"> ● 空気中の浮遊菌が付着して起きるものです。 ⇒ 害はありませんが、中性洗剤で洗うか新しい排水ホースと交換してください。 	—
衛生水を使ったら	「衛生水」から塩素臭がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗浄するために生成される「衛生水」の臭いです。故障ではありません。 ⇒ 塩素臭は気分が悪くなるなど、体調を損なうことがありますので、十分に換気をしてください。 	24 25
その他	製品本体の底から水が出る。	<ul style="list-style-type: none"> ● 万一製品内に水が入った場合やカートリッジを交換する際にこぼれた水を排水するための穴が底にあります。 ⇒ 出た水はふき取ってください。製品はそのままご使用できます。 	—
	本体から「カチッ」と音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 本器の性能を維持するため、自動洗浄を行った後の電子部品の動作音です。異常ではありません。 	29

- 以上の処置を行っても復帰しない場合は、故障の可能性がありますので、ご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店または、お近くのフジ医療器サービス網に連絡してください。
- 長期間使用しないときは、洗浄後、乾燥させてから、湿気の少ないところに保存してください。

アフターサービスと保証

＜保証書＞ (別に添付してあります。)

お買い上げの際に、保証書を販売店からお受け取りになり、「お買い上げ日」・「販売店名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになり、大切に保存してください。

● 保証

お客様の正常なご使用方法によって使用されていて、万一故障が生じた場合には、保証書裏面の保証規定内容により、お買い上げの日から1年間は無料修理いたします。

● 有償修理を依頼される場合

お買い上げ日より1年を経過した場合や、保証規定以外の修理は、有償修理となります。修理が必要な場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

● 補修用機能部品の保有期間

本製品の補修用機能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用機能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 故障が発生した場合や異常を感じた場合

ご使用の製品が故障したり、異常を感じた場合は、すみやかに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

次にお買い上げの販売店まで、「製品の品番 FW-2200」・「故障や異常の具体的な症状」・「保証の有無」・「ご自宅の住所・電話番号」などをご連絡ください。

仕様

一般的名称		連続式電解水生成器 (JMDNコード 71024000)	
販売名		アルカリイオン整水器トレビ	
品番		FW-2200	
定格		AC100V 50/60Hz 2.9A	
給水方式		吐水蛇口分岐栓	
給水接続		レバー切替	
構成		浄水器 (FW-01ST) 本体内容蔵型	
消費電力		250W	
本体	質量	約6.5Kg (満水時)	
	寸法	幅 約255mm×奥行 約120mm×高さ 約360mm	
最高使用水温		35℃	
使用可能水道圧		約70~750kPa(0.7~7.5kgf/cm ²)	
最大生成量 400kPa(4kgf/cm ²)時		イオン水：約4.5L/分 衛生水：約1.0L/分 浄水：約5.5L/分	
電解生成水量	吐水口水量	約2.1L/分	水圧100kPa (1kgf/cm ²)
	排水口水量	約0.7L/分	
浄水吐水量		約2.5L/分	
連続使用可能時間		アルカリイオン水：約30分 酸性イオン水：約10分 強アルカリイオン水：約10分 衛生水：最大約5分(食塩15g投入時)	
カートリッジ	残留塩素ろ過能力	約16,000L(下カートリッジFW-03T)	
		原水残留塩素濃度2mg/Lとし、ろ過水濃度が0.4mg/Lに達するまで	
	シマジン(農薬)ろ過能力	約16,000L(上カートリッジFW-02S)	
		原水シマジン濃度0.003mg/Lとし、ろ過水濃度が0.0006mg/Lに達するまで	
	総トリハロメタンろ過能力	約6,000L(下カートリッジFW-03T)	
交換の目安 寿命設定「16000」Lの場合	FW-02S・FW-03T：約12ヵ月(1日の使用量40L)		
除去性能	可能	残留塩素(カルキ)、赤さび、シマジン(農薬)、総トリハロメタンなどの溶存有機物	
	不可能	水に溶解している塩分(海水)や鉄分・重金属類	
電源コードの長さ		2.5m	
安全装置		サーマルプロテクター 110℃作動 温度ヒューズ(トランスに内蔵) 133℃以上で溶断	
医療機器承認番号		21600BZZ00158000号	
製造販売元		九州日立マクセル株式会社	
製造元		福岡県田川郡福智町伊方4680 電話：0947-22-0585	